

**山陰道（小浜～田万川）  
第1回意見聴取結果**

**平成29年8月22日**

**国土交通省 中国地方整備局**

# 目次

1. 意見聴取の概要	．．．	2
2. アンケート調査結果	．．．	6
3. アンケートクロス集計結果	．．．	17

# 1. 意見聴取の概要

# 2. 第1回意見聴取の結果

## 4) 意見聴取の実施

- 回収率向上に向けて、自治体や観光地等における道路利用者アンケートの常設や道の駅や観光地での調査員による聞き取り調査を実施。
- ホームページにアンケートをバナー掲載し、インターネットによるアンケートの調査も実施。

### ■道の駅等での道路利用者アンケート票の常設



▲益田市役所

### ■道の駅や観光地での調査員による聞き取り調査



▲グラントワ(益田)

### ■ホームページへのアンケートバナーの掲載



▲道の駅 サンエイト美都



▲道の駅 ゆとりパークたまがわ

# 2. 第1回意見聴取の結果

## 5) 広報の実施

○回収率向上に向けて、新聞折込や広報誌への掲載、ポスターの掲示を行うとともに、ケーブルテレビでの広報を実施。

### ■新聞折込広告 (平成28年11月13日 益田市、萩市、浜田市、津和野町、阿武町)

## 山陰道(小浜～田万川)の計画に関する 第1回 アンケート調査

実施中

調査期間 ▶ 平成28年11月11日(金)～12月9日(金)

**アンケート調査の目的**

山陰道は、鳥取県鳥取市～山口県下関市までの延長約380kmの高規格幹線道路です。  
山陰道(小浜～田万川)の計画について、地域の皆さまや道路を利用される方からご意見を伺いいただき、道路計画に反映するためのアンケート調査です。  
今回のアンケート調査は、計画地域の「道路交通に関する現在の課題」、「地域の将来も踏まえた持たせるべき道路機能」についてのご意見を伺う内容です。ご協力をよろしくお願いします。

**アンケート対象者**

アンケート対象者	実施方法
一般市民	●ご自宅にアンケートを郵送させていただきます。 ○益田市(旧益田市)の全戸 ○萩市(旧田万川町、旧須佐町)の全戸
沿線地域及び周辺地域の事業者	●道の駅や公共施設等にてアンケートを設置しています。 ●WEBアンケートで回答いただくことも可能です。
道路利用者の方など	●事業所にアンケートを郵送させていただきます。 ●道の駅や公共施設等にてアンケートを設置しています。 ●WEBアンケートで回答いただくことも可能です。

※主なアンケート設置場所 鳥取県益田市、浜田市、津和野町、山口県萩市、阿武町の道の駅、市役所など

**アンケート調査にご協力をお願いします!**

WEBアンケートはこちらから → <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/sanindo/kohamaenquete/>

アンケートの依頼とやり方 **実施先** 国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所 調査設計課 電話 0855-22-3129

### ■広報誌

## 広報 ますだ

平成28年 10月号

山陰道(益田～萩間)の早期整備に向けて!

ご自宅にお届けしましたら、早速ご返答ください。

●ご返答いただいたアンケートは、道路計画に反映させていただきます。

●ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

●アンケートの依頼とやり方 **実施先** 国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所 調査設計課 電話 0855-22-3129

### ▲広報ますだ10月号

## 山陰道(益田～萩間)の早期整備に向けて

益田市小浜～萩市田万川間のアンケート調査への協力をお願いします

「山陰道(益田～萩間)の早期整備に向けて」

「山陰道(益田～萩間)の早期整備に向けて」

「山陰道(益田～萩間)の早期整備に向けて」

### ▲広報萩12月1日号

### ■ポスター(道路利用者アンケート調査票常設箇所に掲示)

## 山陰道(小浜～田万川)の計画に関する 第1回 アンケート調査

実施中

調査期間 ▶ 平成28年11月11日(金)～12月9日(金)

**アンケート調査の目的**

地域の皆さまや道路利用者の方の意見を道路計画に反映するためのアンケートです。日頃感じておられる課題や地域の将来のために必要な道路の機能についてご意見をお聞かせください。

**アンケート調査の対象範囲**

鳥取県益田市小浜～山口県萩市田万川の区間

**アンケート調査にご協力をお願いします!**

WEBアンケートはこちらから → <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/sanindo/kohamaenquete/>

アンケートの依頼とやり方 **実施先** 国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所 調査設計課 電話 0855-22-3129

### ■ケーブルテレビ(ひとまるビジョン(益田市))



## 2. 第1回意見聴取の結果

### 6) 意見聴取の内容

#### ■意見聴取(アンケート)内容

##### 質問事項

- 現況の問題点・解消すべき課題
- 利活用のアイデア・配慮すべき事項
- その他自由意見

**質問1** 「小浜～田万川間」の国道191号には、以下の①～⑦の交通課題があります。その他に、どのような課題があると思いますか。感じていることをご自由にお書きください。

- ① 各拠点への移動に時間がかかる
- ② 急カーブ、急勾配区間が存在し、快適に走行できない
- ③ 交通事故が発生しやすく、危険である
- ④ 交通事故による通行止めが発生すると、大きな迂回を強いられる
- ⑤ 大雨による通行止めが発生すると、大きな迂回を強いられる
- ⑥ 歩道が無い箇所があり、危険である
- ⑦ 大型車が多く、危険である

**質問2** この地域の将来を見据えた改善すべき地域の課題について、以下の①～⑤の質問に対して、**5段階評価**でお答えください。

<5段階評価> 5. 強くそう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない

- ① 地域の主要産業である農業の振興には、今の道路では時間がかかり、「産地の維持」や「販路拡大」の妨げとなっている
- ② 事故や災害時に通行止めや大幅な迂回を強いられ、安定した企業活動の妨げとなっている
- ③ 高速道路までの距離が長く時間もかかることが、石見臨空ファクトリーパークへの企業誘致の妨げとなっている
- ④ 移動時間が長いことが、萩・石見空港のある益田市と著名な観光地がある萩市、津和野町との広域観光連携の妨げになっている
- ⑤ 救急搬送において、今の道路では線形が悪く、搬送時間がかかることが、地域の安全・安心の確保の妨げとなっている

**質問3** 山陰道が利用しやすい道路となるためのアイデアや、山陰道を整備する上で配慮した方がよいと思うことについて、考えられることをご自由にお書きください。

**質問4** その他、この区間の道路整備の必要性や今後の方向性などについて、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

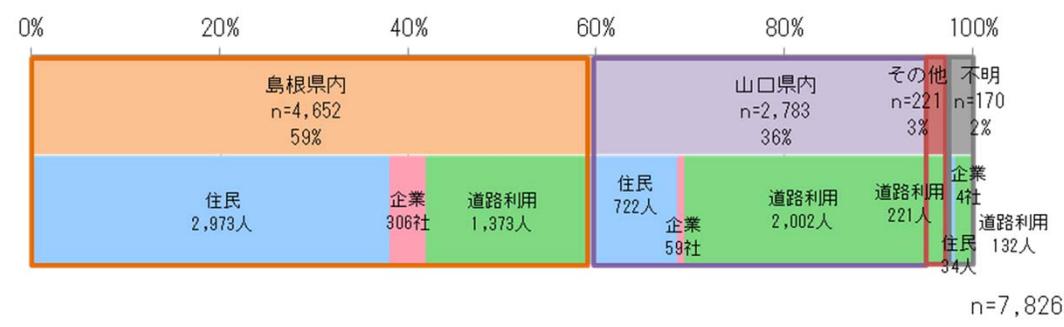
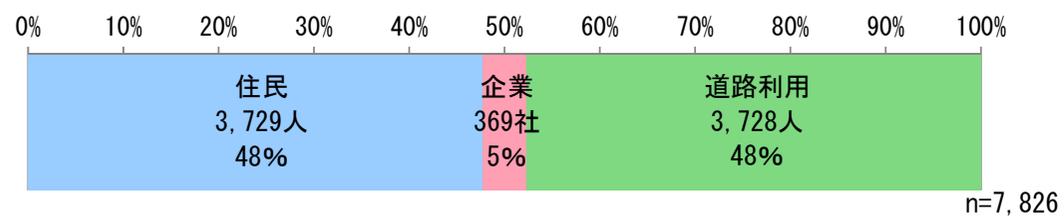
## 2. アンケート調査結果

# 2. 第1回意見聴取の結果

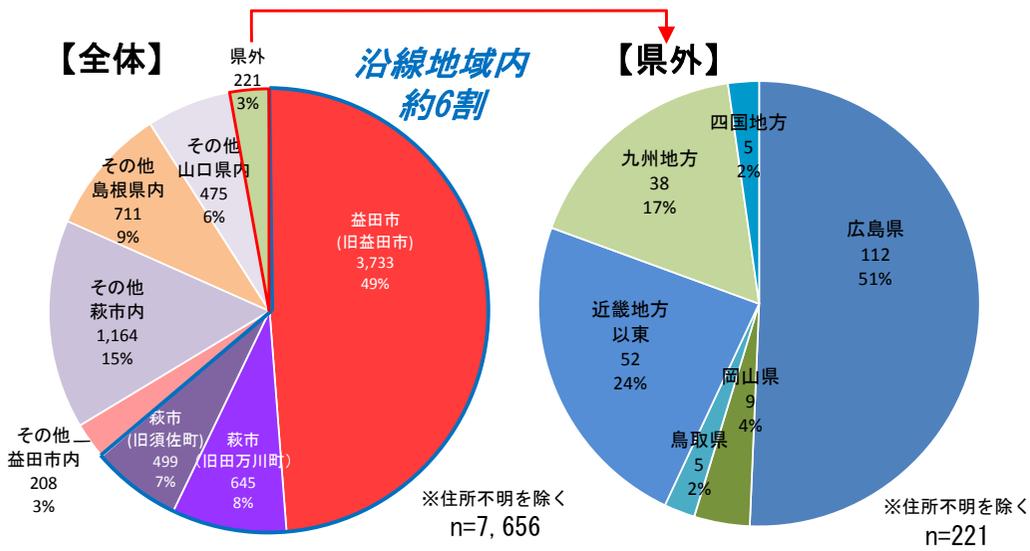
## 7) 属性

- 住民約3,700人、企業約370社、道路利用者約3,700人から意見聴取を実施。
- 回答者のうち、益田市(旧益田市)、萩市(旧田万川町)、萩市(旧須佐町)からの回答は約6割。
- 回答者のうち、性別は男性が約7割、年代別に見ると、世帯主と想定される60代以上の回答が住民アンケートでは約6割、道路利用者アンケートでは約3割。

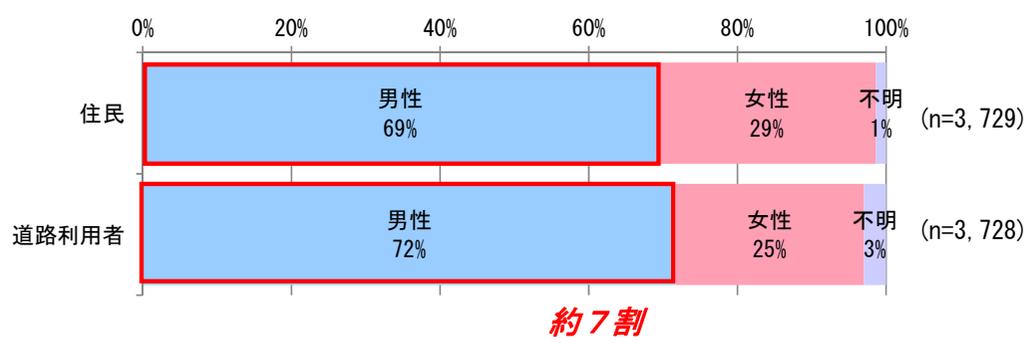
アンケート回収状況



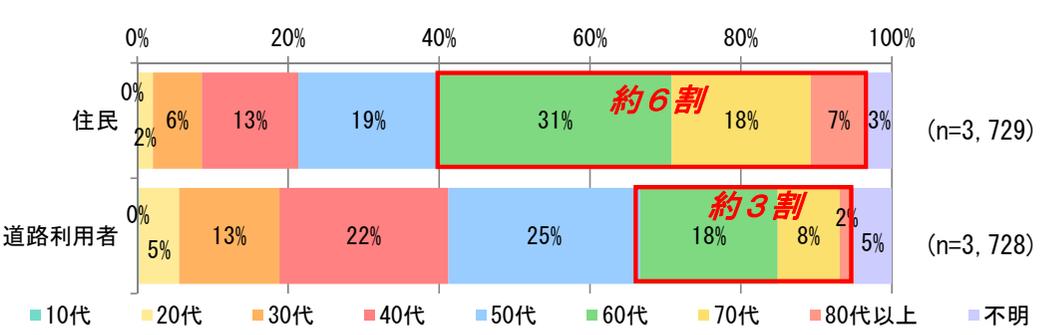
回答者住所



性別



年代

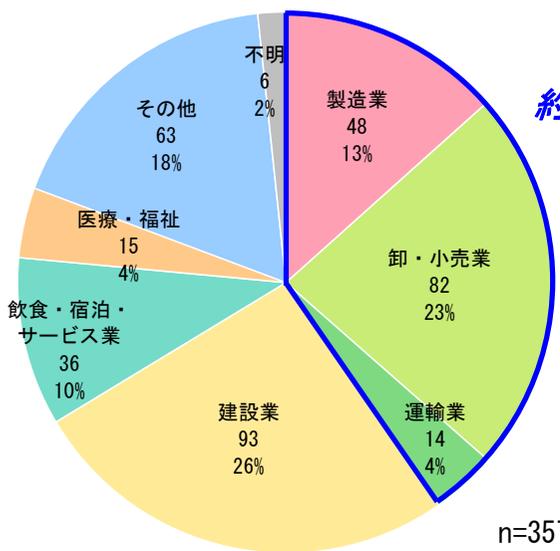


# 2. 第1回意見聴取の結果

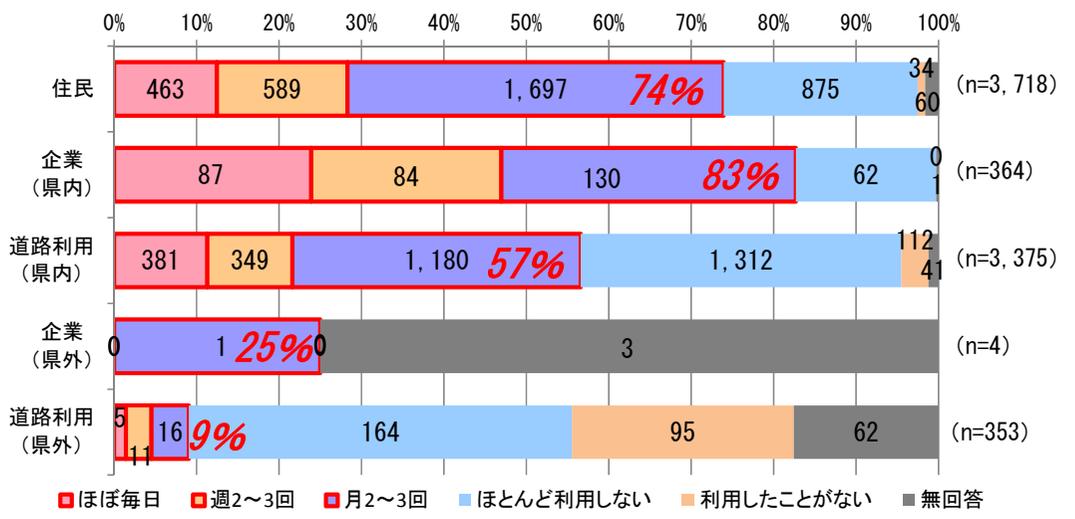
## 1) 属性②

- 企業アンケートは、商品や製品の輸送を行う「卸・小売業」「運輸業」「製造業」からの回答が約4割。
- 住民の7割以上が当該区間(小浜～田万川間)を「月2～3回以上利用している」と回答。
- 利用目的は「買い物」「観光・レジャー」と回答した方が多い。

### 業種

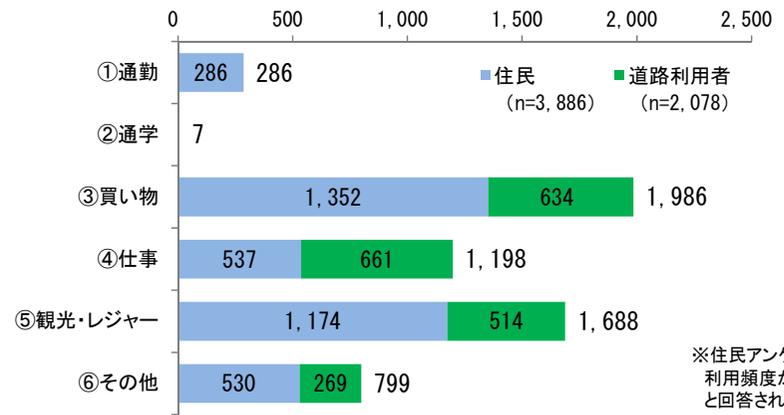


### 現在の小浜～田万川間の国道191号の利用頻度



※住所不明の住民は県内として処理  
 ※住所不明の企業、道路利用者は県外として処理  
 ※複数回答を除く

### 現在の小浜～田万川間の国道191号の利用頻度



※住民アンケート及び道路利用者アンケートで  
 利用頻度が「ほぼ毎日」「週2～3回」「月2～3回」  
 と回答された方のみ対象

# 2. 第1回意見聴取の結果

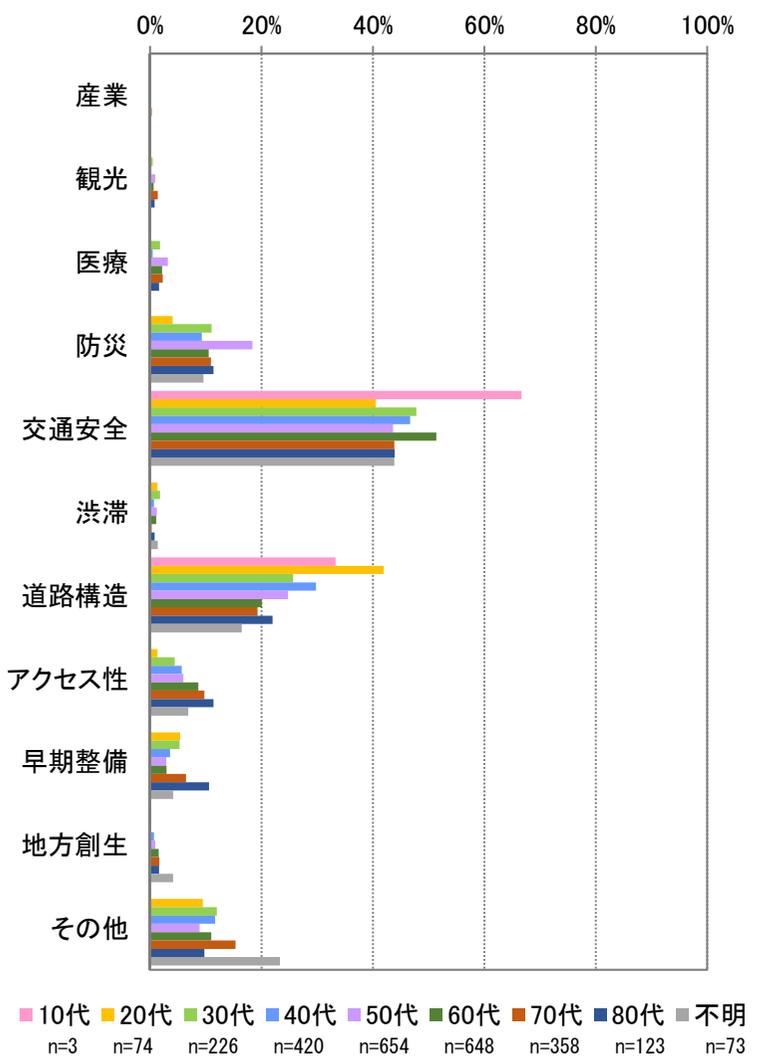
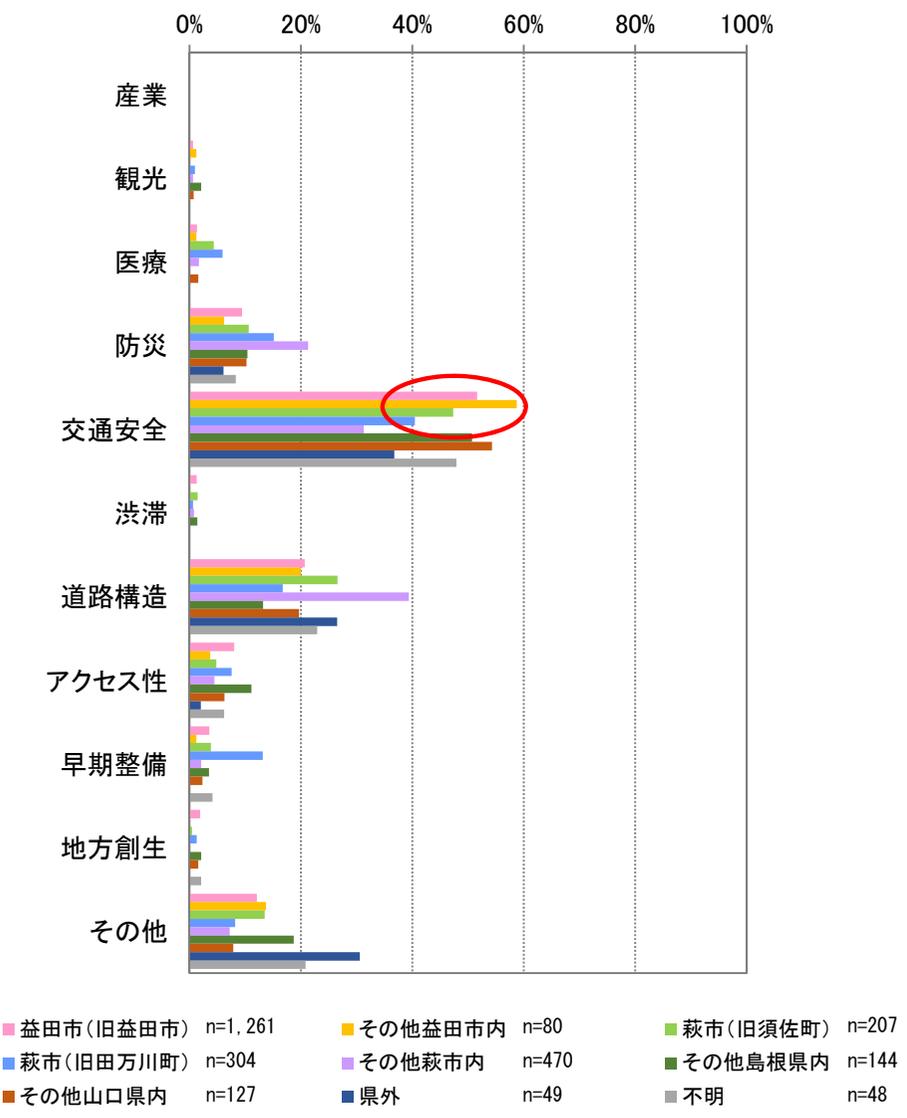
## 2) 交通の課題

○地域別において、益田市(旧益田市)、その他益田市内、萩市(旧須佐町)、萩市(旧田万川町)など沿線地域で交通安全に対する課題認識が高い。

○年代別においては、最も課題意識の高い交通安全について、年代での大きな差は見られない。

地域別の交通の課題

年代別の交通の課題



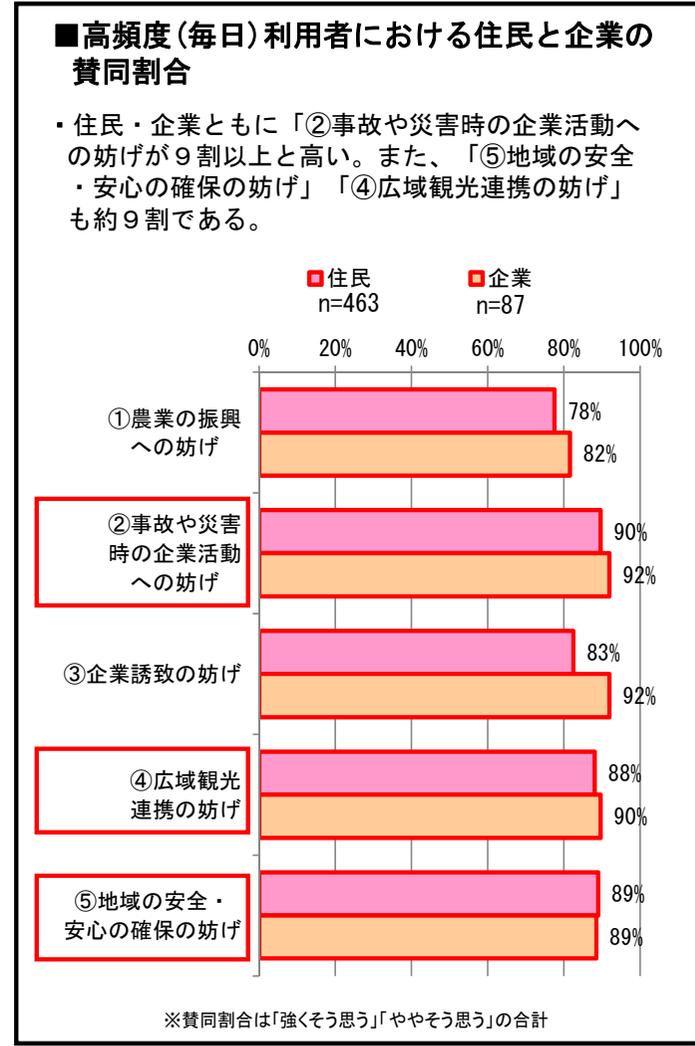
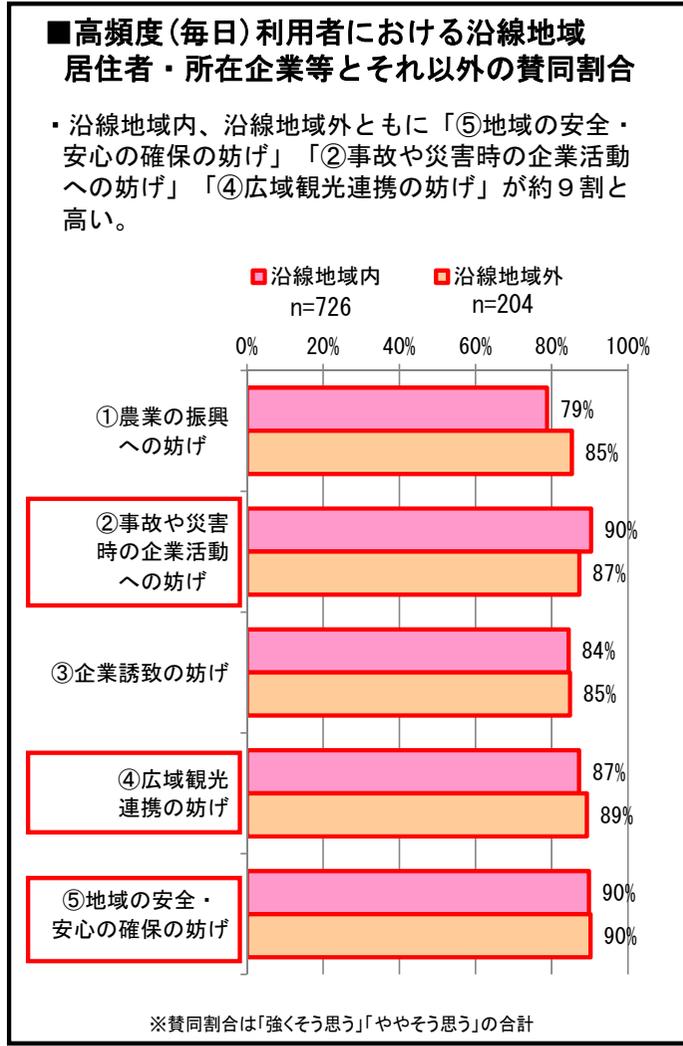
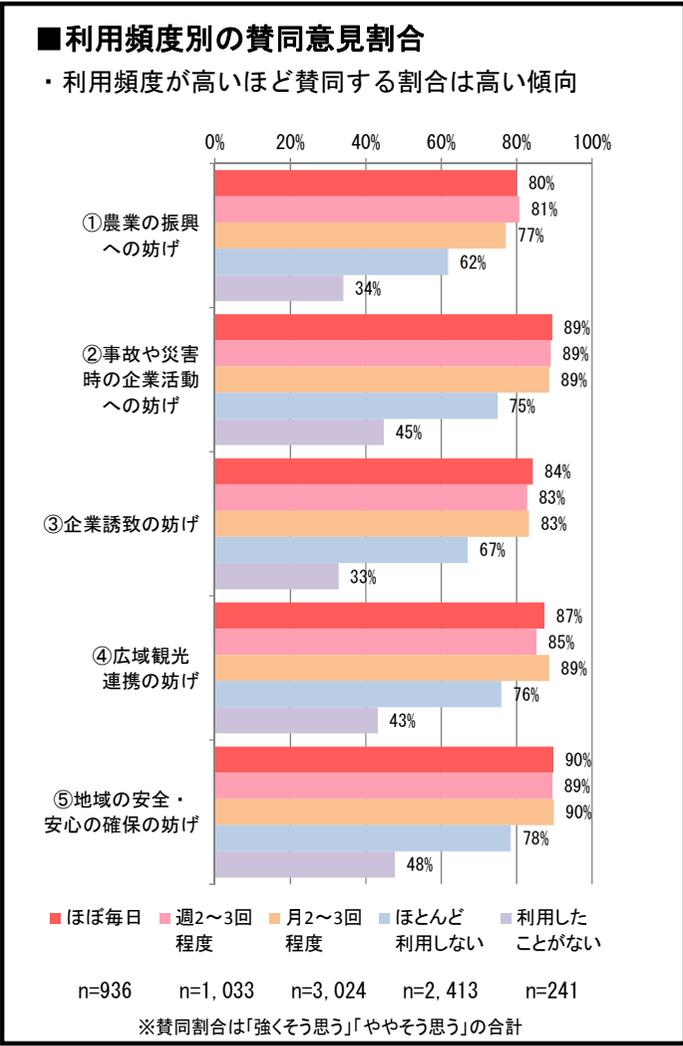
# 2. 第1回意見聴取の結果

## 3) 地域の課題①

- 利用頻度が高くなるほど、課題に対する賛同割合は高い傾向。
- 高頻度利用者(毎日利用)においては、沿線地域・沿線地域外、住民・企業等に関わらず、課題認識が高い。

- ① 地域の主要産業である農業の振興には、今の道路では時間がかかり、「産地の維持」や「販路拡大」の妨げとなっている
- ② 事故や災害時に通行止めや大きな迂回を強いられ、安定した企業活動の妨げとなっている
- ③ 高速道路までの距離が長く時間もかかることが、石見臨空ファクトリーパークへの企業誘致の妨げとなっている
- ④ 移動時間が長いことが、萩・石見空港のある益田市と著名な観光地がある萩市、津和野市との広域観光連携の妨げになっている
- ⑤ 救急搬送において、今の道路では線形が悪く、搬送時間がかかることが、地域の安全・安心の確保の妨げとなっている

### 利用頻度別の地域の課題



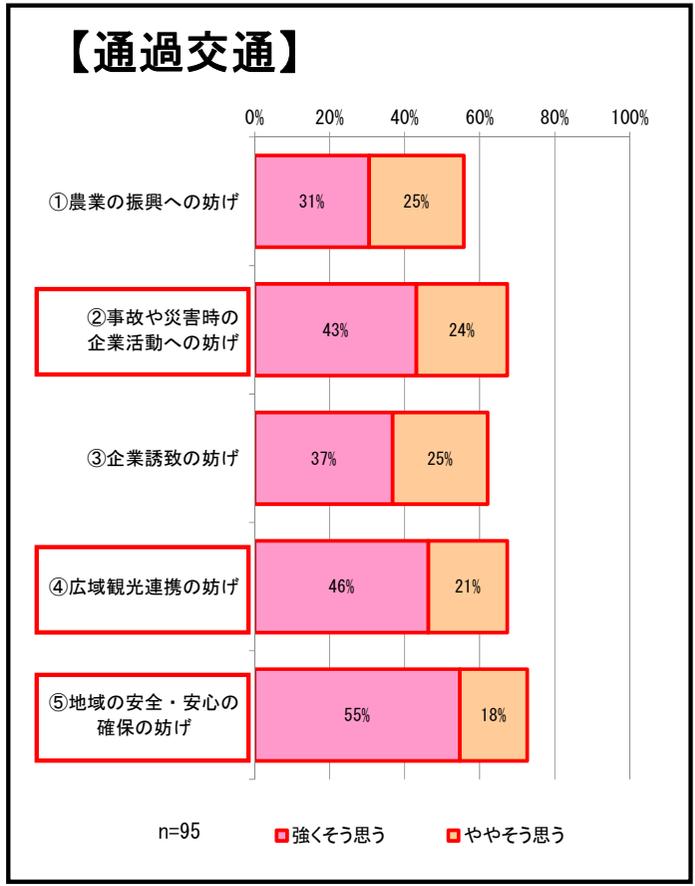
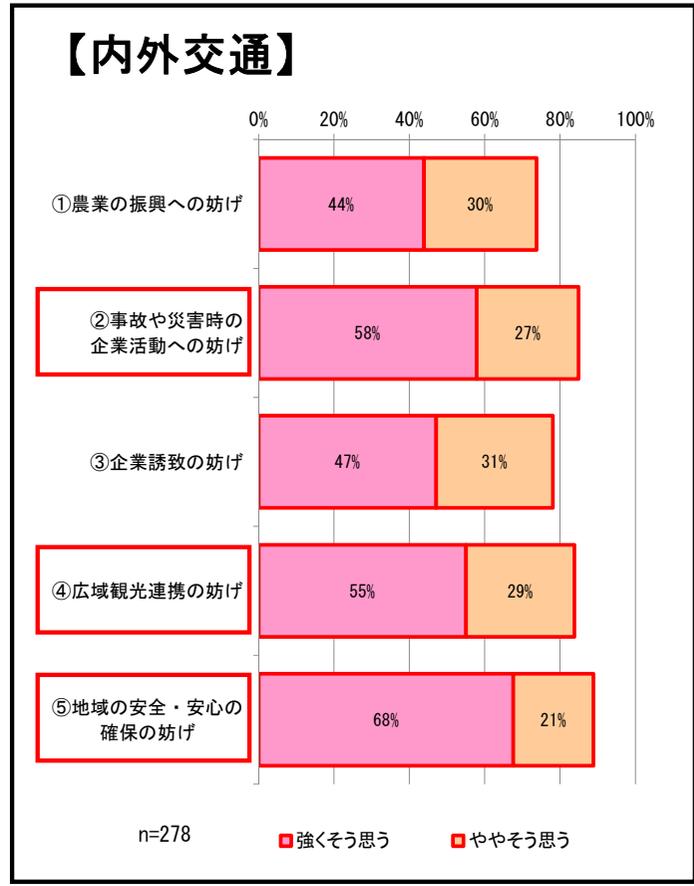
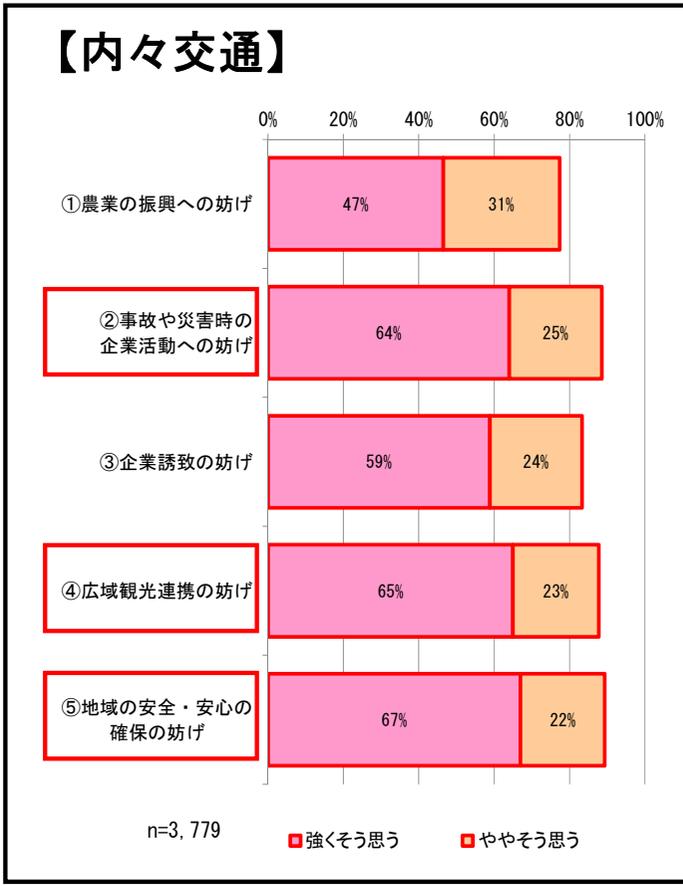
# 2. アンケート調査結果

## 3) 地域の課題②

○交通特性別に集計した結果、内々交通の課題意識が高い傾向。  
 ○どの交通特性においても、「⑤地域の安全・安心の確保の妨げ」「②事故や災害時の企業活動への妨げ」「④広域観光連携の妨げ」に対する課題認識が高い。

### 交通特性別の地域の課題

- ① 地域の主要産業である農業の振興には、今の道路では時間がかかり、「産地の維持」や「販路拡大」の妨げとなっている
- ② 事故や災害時に通行止めや大きな迂回を強いられ、安定した企業活動の妨げとなっている
- ③ 高速道路までの距離が長く時間もかかることが、石見臨空ファクトリーパークへの企業誘致の妨げとなっている
- ④ 移動時間が長いことが、萩・石見空港のある益田市と著名な観光地がある萩市、津和野市との広域観光連携の妨げになっている
- ⑤ 救急搬送において、今の道路では線形が悪く、搬送時間がかかることが、地域の安全・安心の確保の妨げとなっている



内内交通：発着地ともに益田市もしくは萩市、阿武町の交通  
 内外交通：発着地のいずれかが益田市もしくは萩市、阿武町の交通  
 通過交通：発着地ともに益田市もしくは萩市、阿武町以外の交通

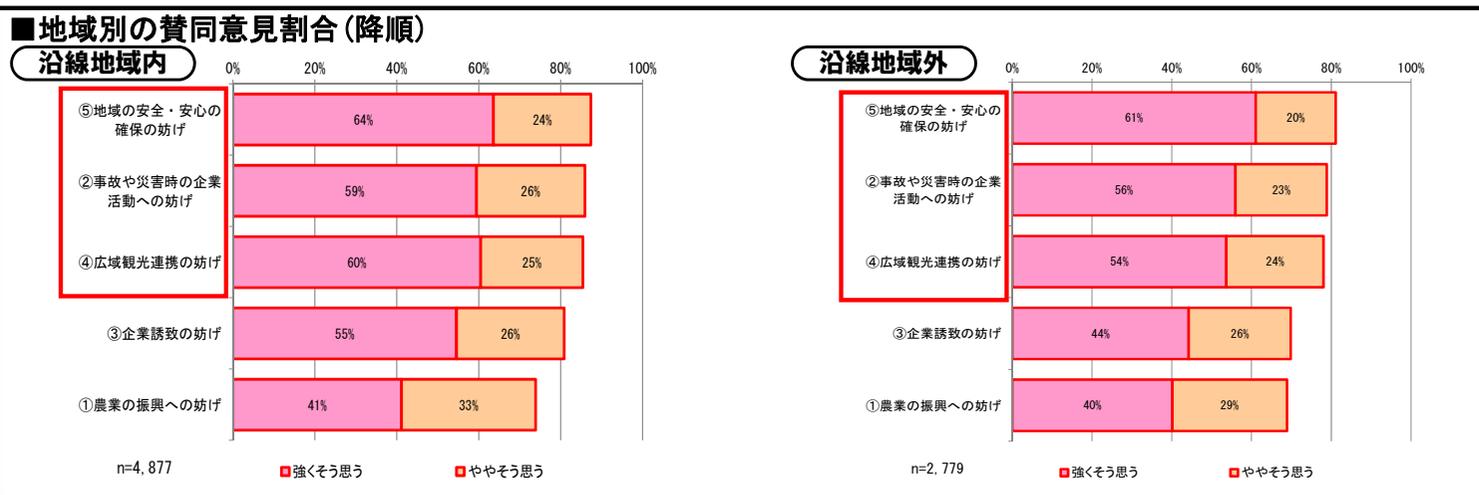
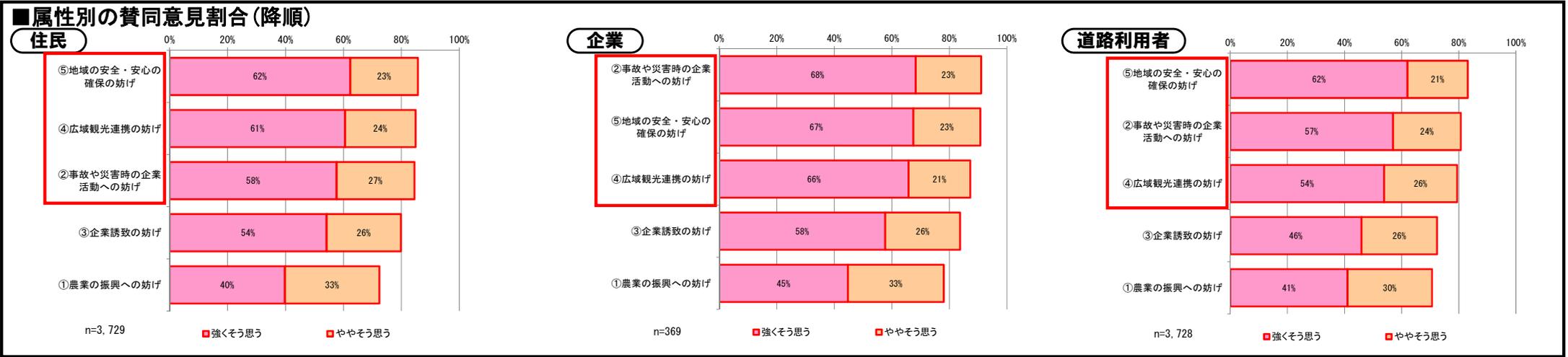
# 2. 第1回意見聴取の結果

## 3) 地域の課題③

○全ての属性において、賛同する地域の課題の上位3項目は「②事故や災害時の企業活動への妨げ」「④広域観光連携の妨げ」「⑤地域の安全・安心の確保の妨げ」となっている。  
 ○居住地・所在地別でも同様の傾向を示しており、沿線地域内の方がより課題認識が高い。

### 属性別の地域の課題

- ① 地域の主要産業である農業の振興には、今の道路では時間がかかり、「産地の維持」や「販路拡大」の妨げとなっている
- ② 事故や災害時に通行止めや大きな迂回を強いられ、安定した企業活動の妨げとなっている
- ③ 高速道路までの距離が長く時間もかかることが、石見臨空ファクトリーパークへの企業誘致の妨げとなっている
- ④ 移動時間が長いことが、萩・石見空港のある益田市と著名な観光地がある萩市、津和野市との広域観光連携の妨げになっている
- ⑤ 救急搬送において、今の道路では線形が悪く、搬送時間がかかることが、地域の安全・安心の確保の妨げとなっている





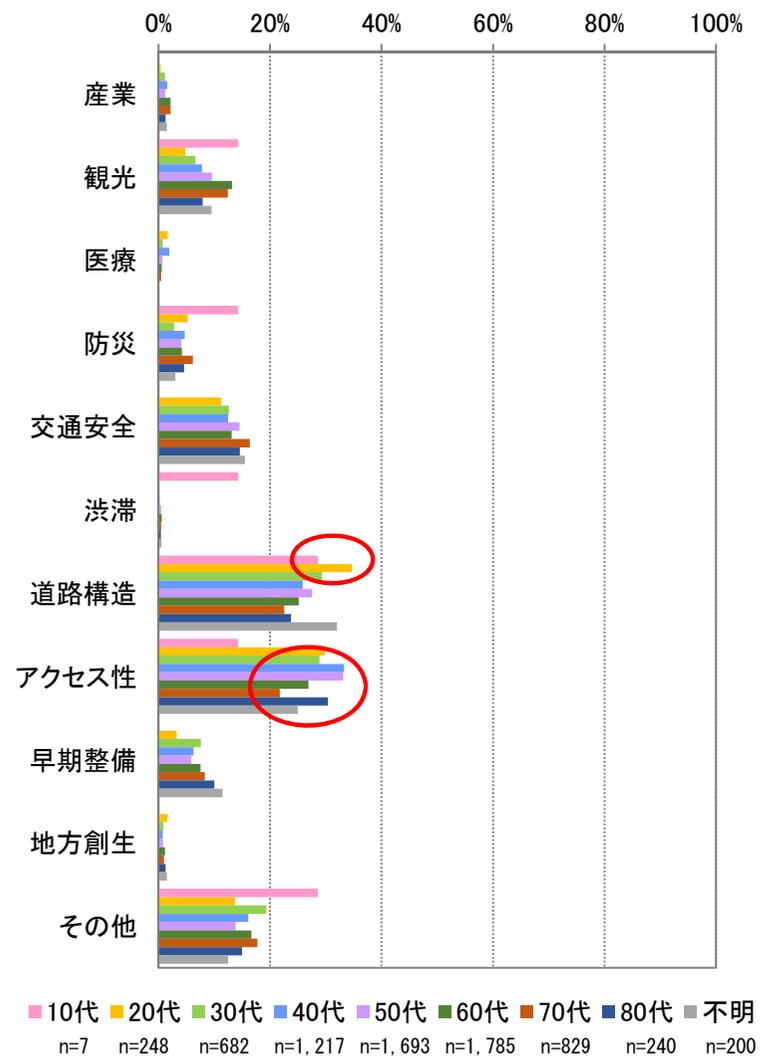
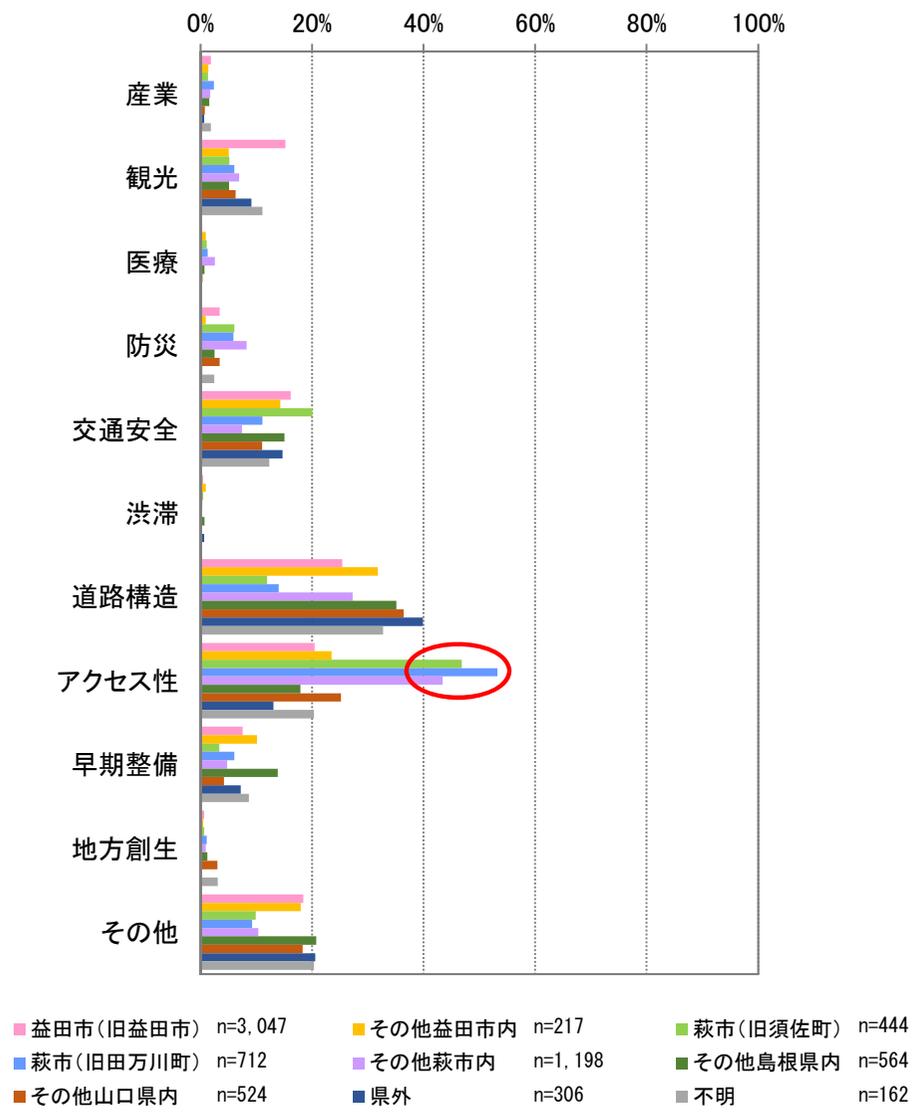
## 2. 第1回意見聴取の結果

### 4) 利用しやすい道路となるためのアイデア、配慮事項

○地域別においては、萩市はアクセス性に対する意見が多い。  
 ○年代別においては、20代以下は道路構造に対する意見が多いのに対し、30代以上はアクセス性に対する意見が多い傾向がある。

地域別のアイデア、配慮事項

年代別のアイデア、配慮事項

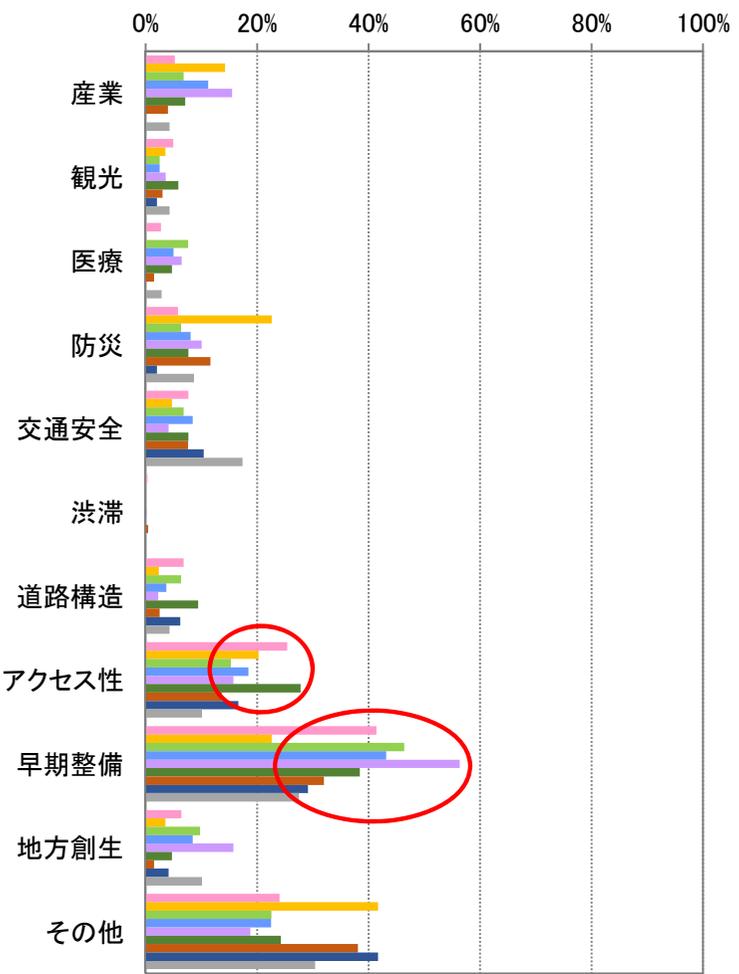


# 2. 第1回意見聴取の結果

## 5) 道路整備の必要性、今後の方向性①

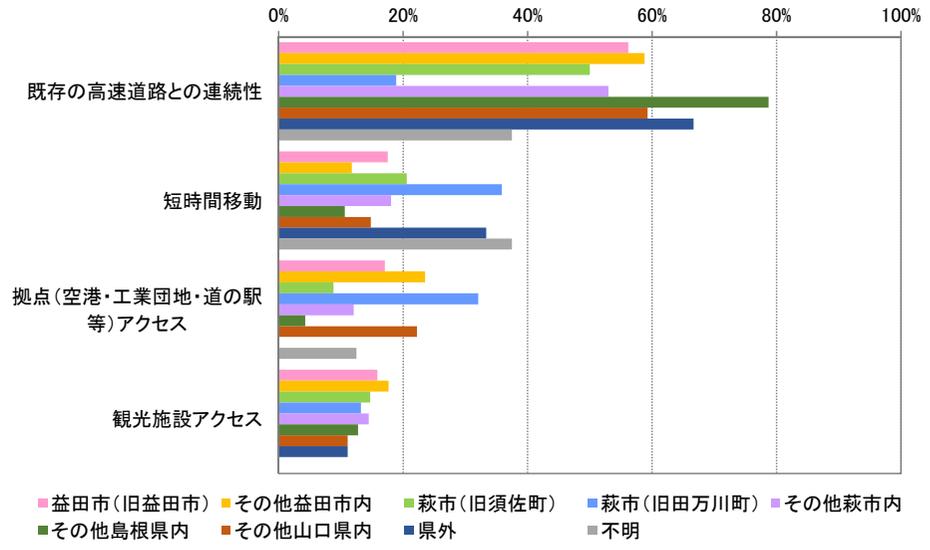
○山陰道(小浜～田万川間)に対し、早期整備への期待、拠点アクセスの向上やネットワーク整備といったアクセス性に関する期待が強い。

地域別の必要性、方向性

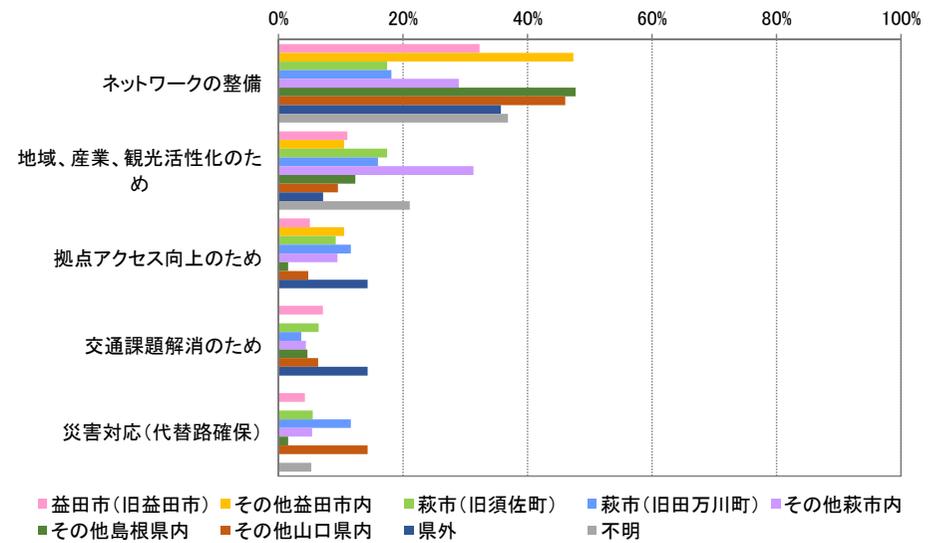


益田市(旧益田市) n=1,729    其他益田市内 n=84    萩市(旧須佐町) n=235  
 萩市(旧田万川町) n=320    其他萩市内 n=527    其他島根県内 n=169  
 其他山口県内 n=197    県外 n=48    不明 n=69

地域別のアクセス性に関する意見の内訳



地域別の早期整備に関する意見の内訳



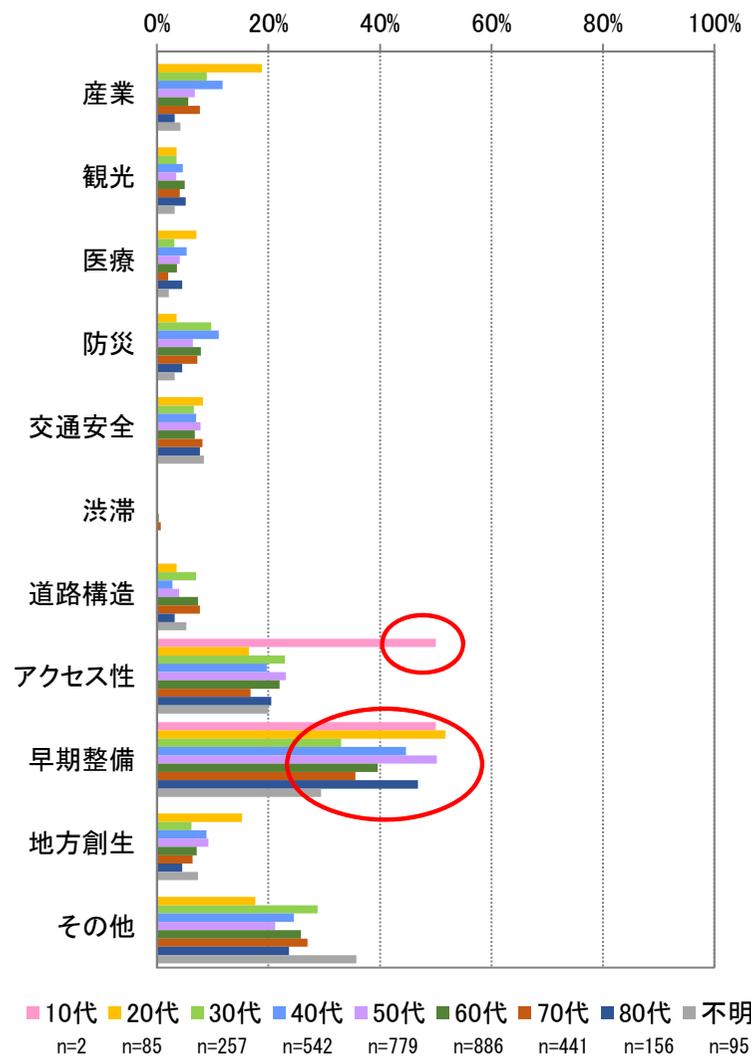
益田市(旧益田市)    其他益田市内    萩市(旧須佐町)    萩市(旧田万川町)    其他萩市内  
 其他島根県内    其他山口県内    県外    不明

# 2. 第1回意見聴取の結果

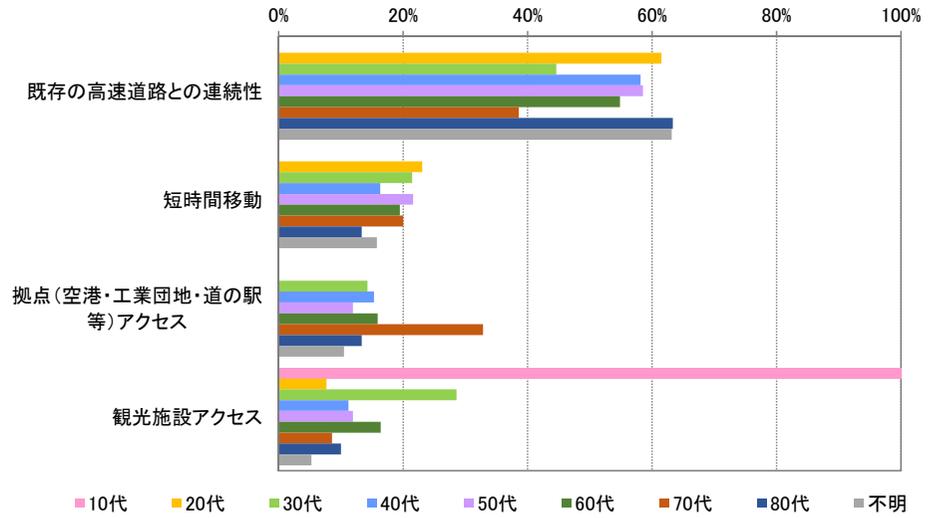
## 5) 道路整備の必要性、今後の方向性②

○山陰道(小浜～田万川間)に対し、早期整備への期待、拠点アクセスの向上やネットワーク整備といったアクセス性に関する期待が強い。

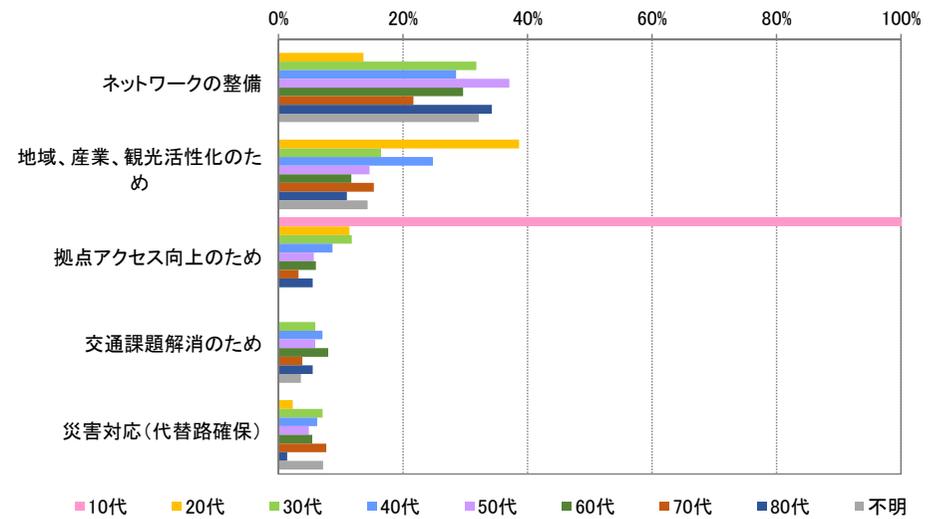
年代別の必要性、方向性



年代別のアクセス性に関する意見の内訳



年代別の早期整備に関する意見の内訳



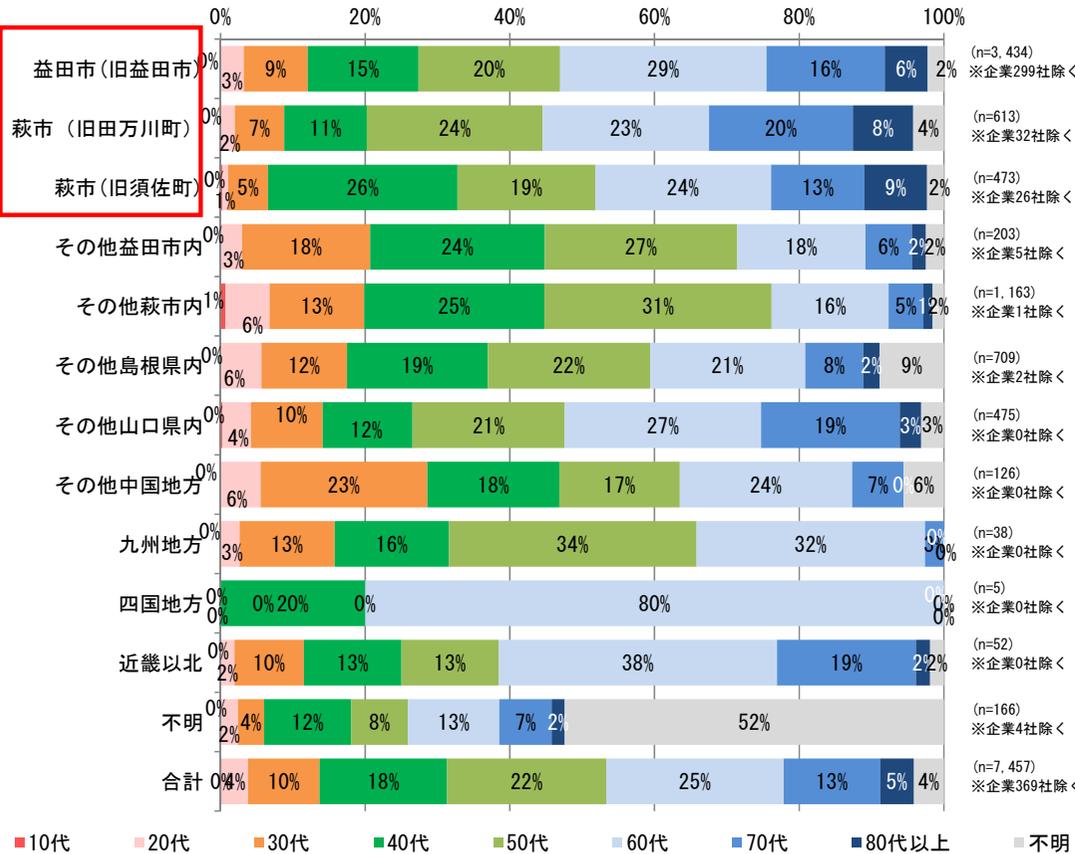
### 3. アンケートクロス集計結果

# 3. アンケートクロス集計結果

## 1) 属性分析① (住所別)

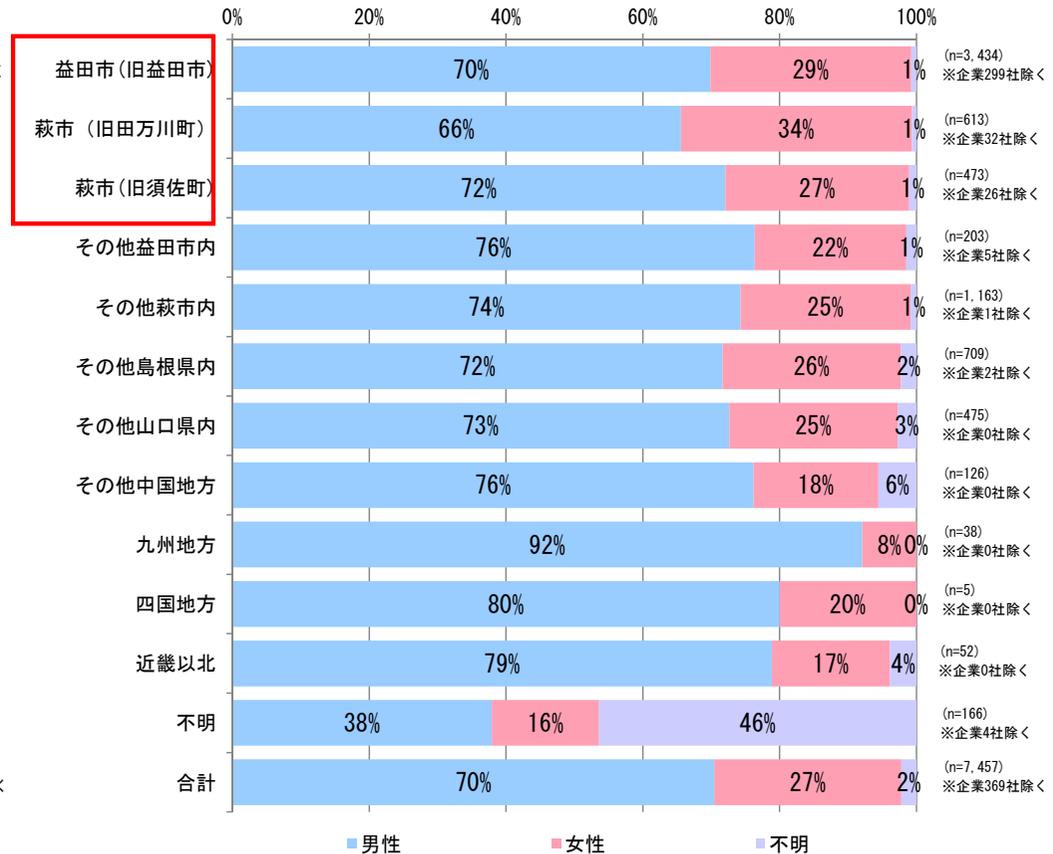
○住所別年齢は、全体でみると大きな偏りはないが、沿線地域内はその他の地域に比べて高齢者の回答割合が高い。  
 ○住所別性別は、概ね男性が7割、女性が3割。

住所×年齢



※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

住所×性別



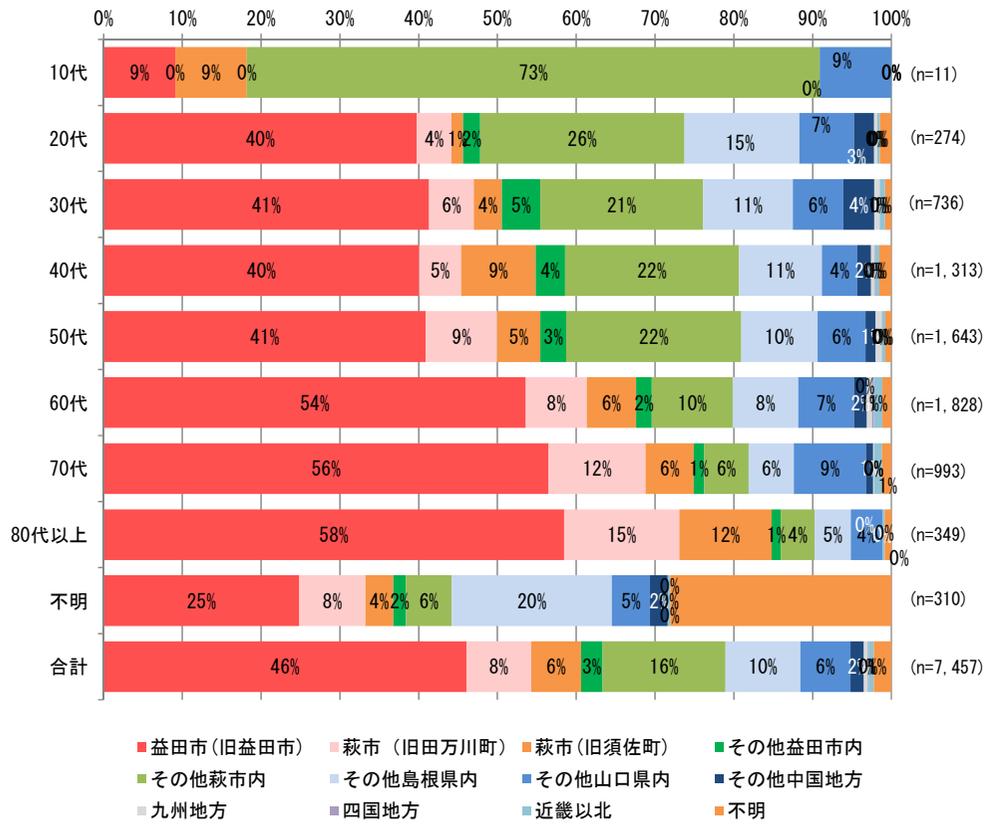
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

# 3. アンケートクロス集計結果

## 1) 属性分析② (年齢別)

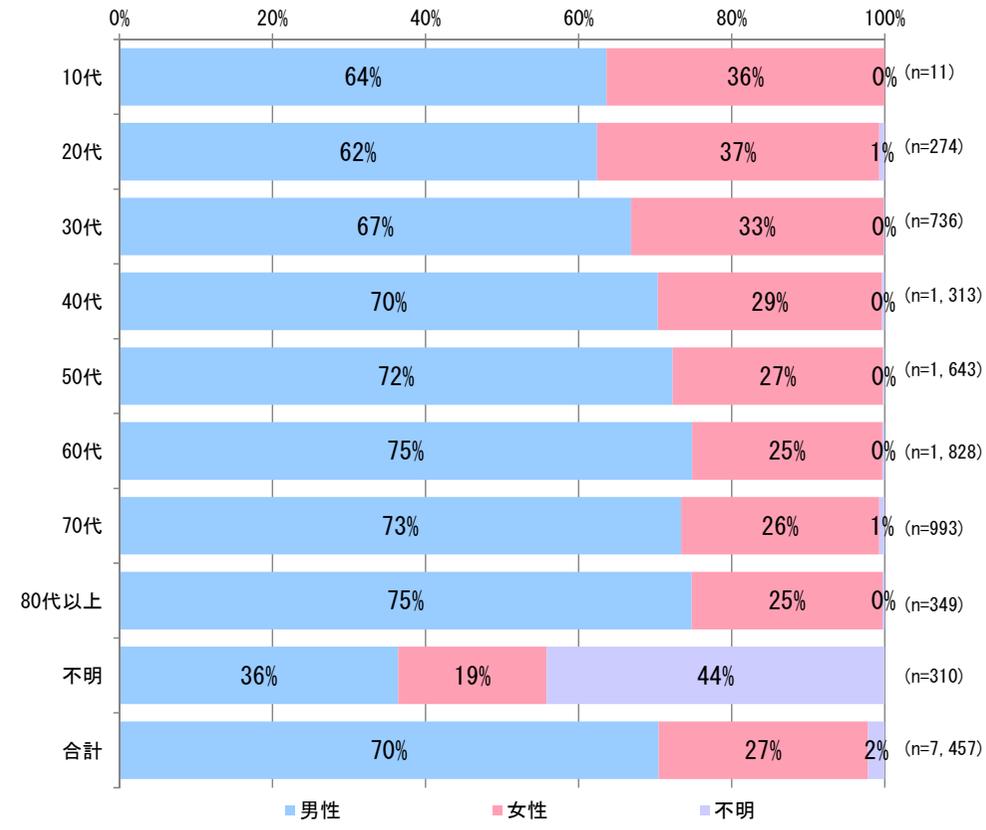
○年齢別居住地は、母数の少ない10代を除き、高齢になるほど当該地域の回答者割合が高い。  
 ○年齢別性別では、年齢が上がるほど男性の回答割合が高い傾向である。

年齢×住所



※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

年齢×性別



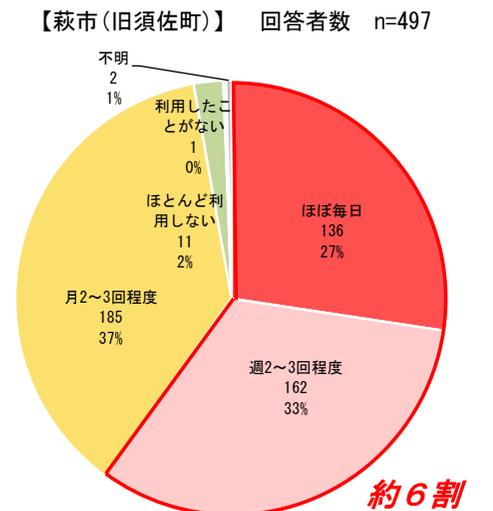
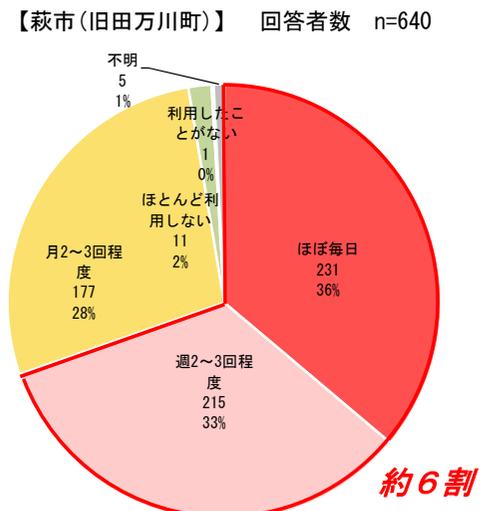
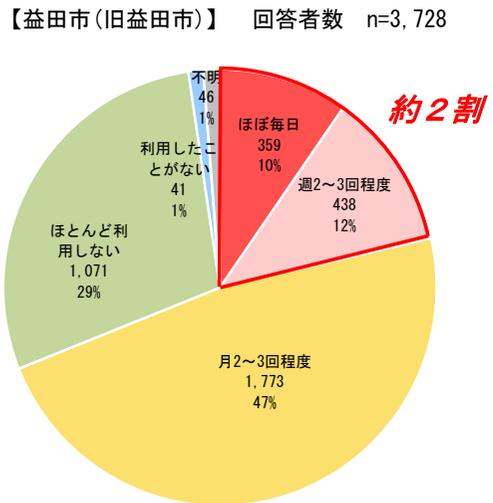
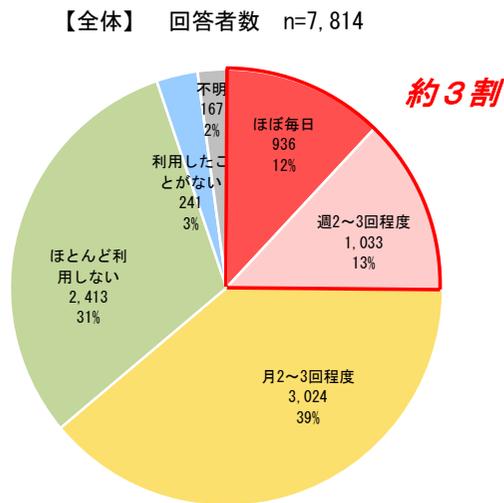
※住民アンケート及び道路利用者アンケートの集計結果

# 3. アンケートクロス集計結果

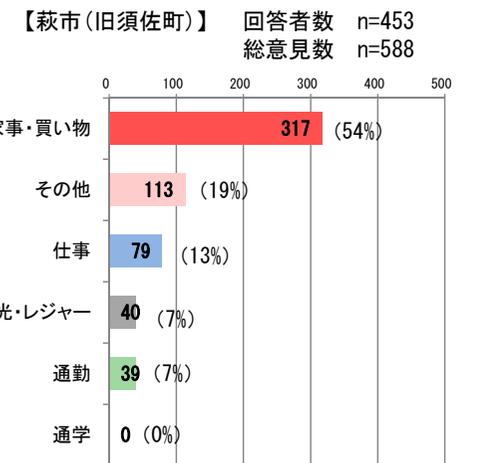
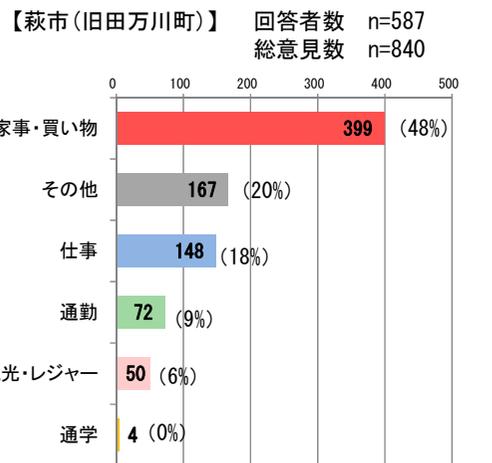
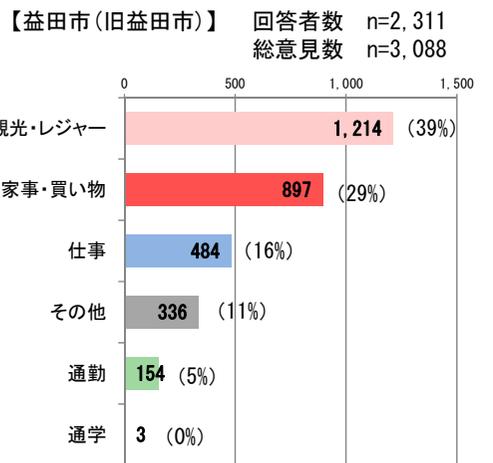
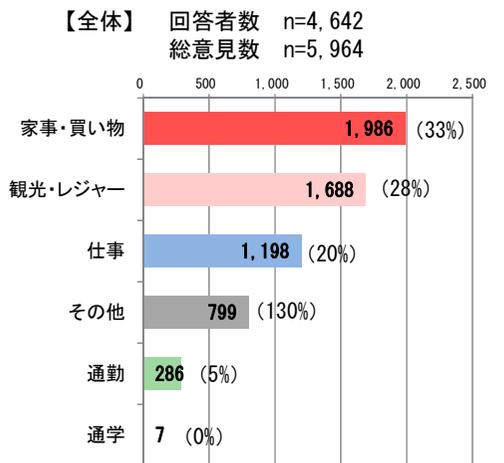
## 2) 利用頻度分析 (住所別)

○住所別利用頻度は、旧田万川町と旧須佐町で「ほぼ毎日」「週2~3回程度」が約6割と高い。  
 ○住所別利用目的は、全体では「家事・買い物」が最も多く、次いで「観光・レジャー」となっており、旧田万川町と旧須佐町では「家事・買い物」が顕著に多くなっている。

### 住所×利用頻度



### 住所×利用目的

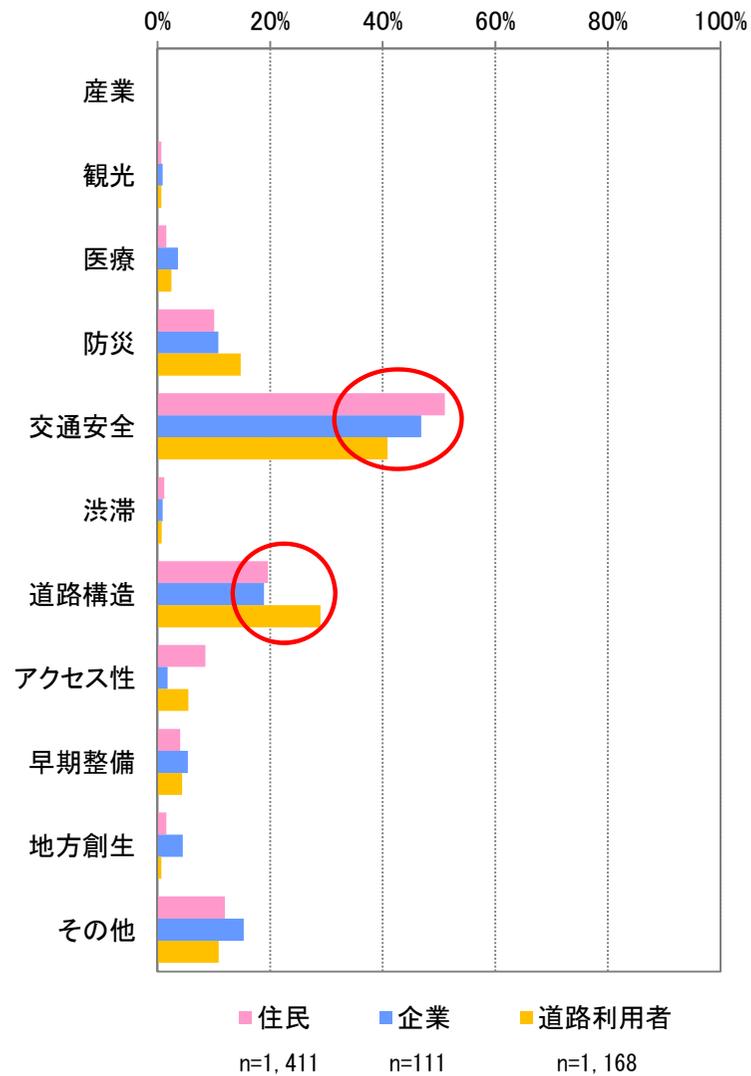


# 3. アンケートクロス集計結果

## 3) 交通課題の分析 (属性別)

○全ての属性において、交通安全に対する課題意識が最も高く、次に道路構造に対する課題意識が最も高い。

属性別の交通課題

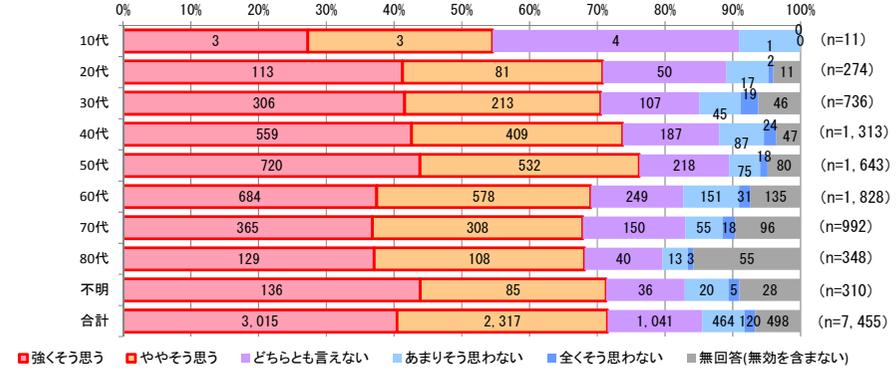


# 3. アンケートクロス集計結果

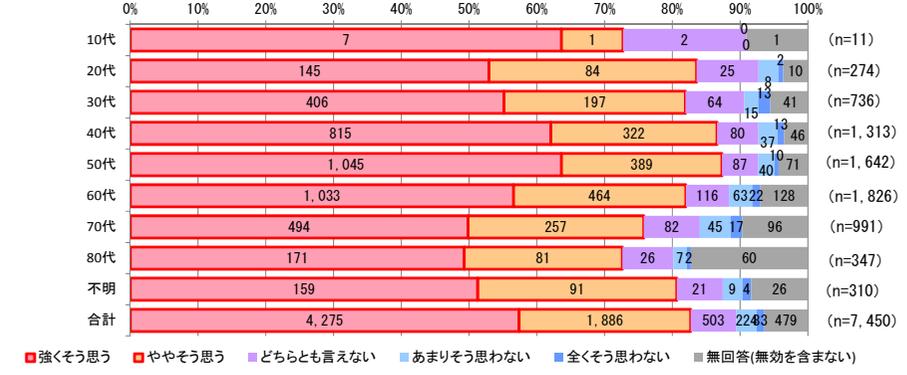
## 4) 地域課題の分析① (年代別)

○小浜～田万川間で感じている課題に関して、年代別でみると、各項目とも20～60代で「強く思う」「ややそう思う」と回答する割合が高い。

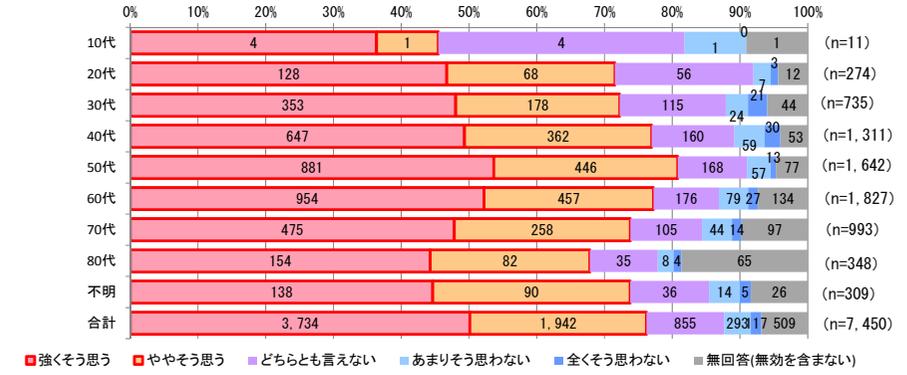
### ① 農業の振興への妨げ



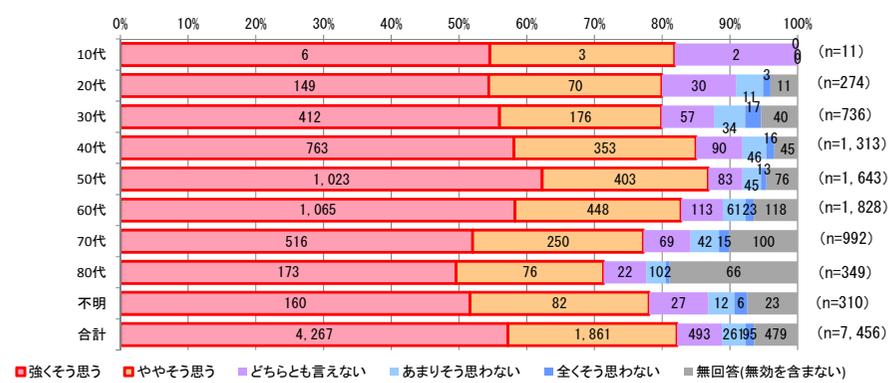
### ② 事故や災害時の企業活動への妨げ



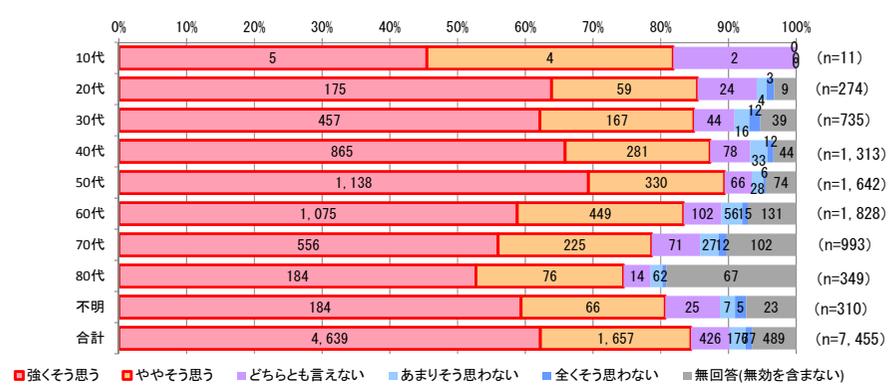
### ③ 企業誘致の妨げ



### ④ 広域観光連携の妨げ



### ⑤ 地域の安全・安心の確保の妨げ

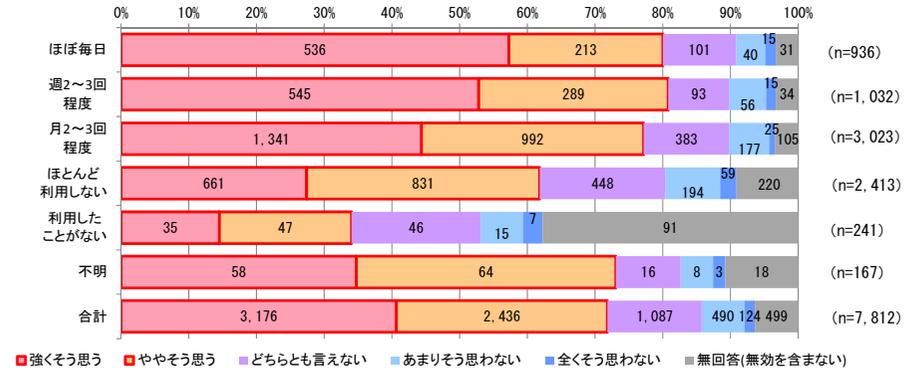


# 3. アンケートクロス集計結果

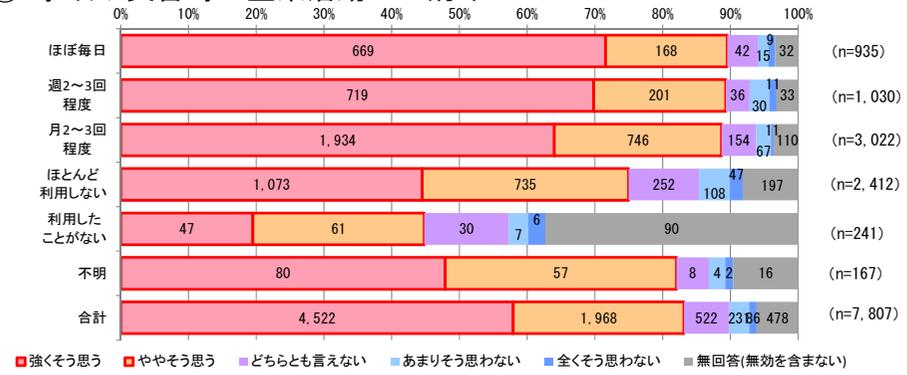
## 4) 地域課題の分析② (利用頻度別)

○小浜～田万川間で感じている課題について、利用頻度別でみると、利用頻度が高いほど「強く思う」「ややそう思う」と回答する割合が高くなる傾向。

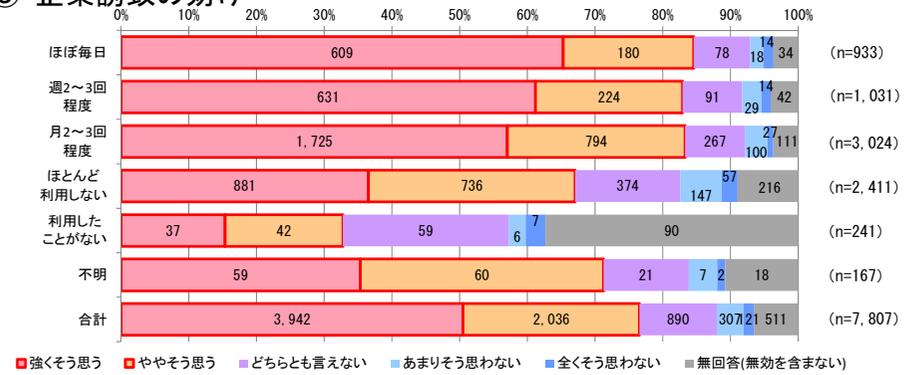
### ① 農業の振興への妨げ



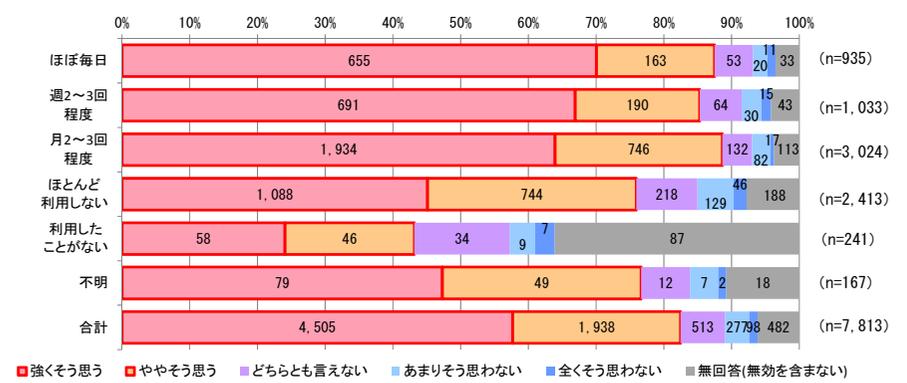
### ② 事故や災害時の企業活動への妨げ



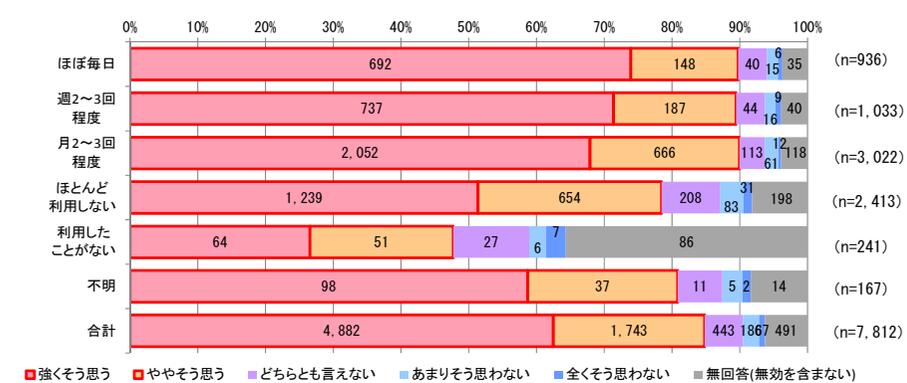
### ③ 企業誘致の妨げ



### ④ 広域観光連携の妨げ



### ⑤ 地域の安全・安心の確保の妨げ

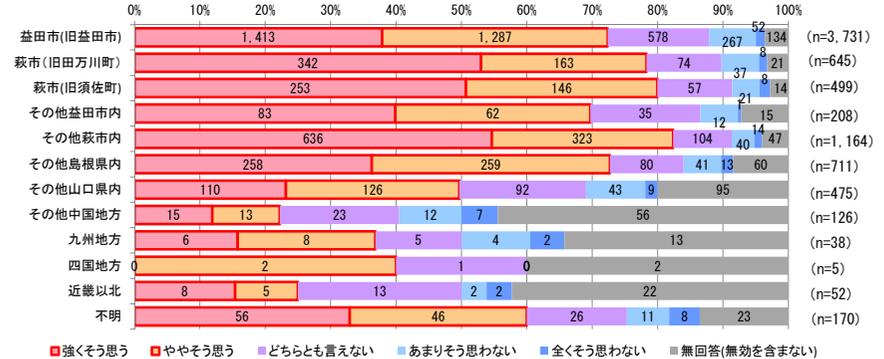


# 3. アンケートクロス集計結果

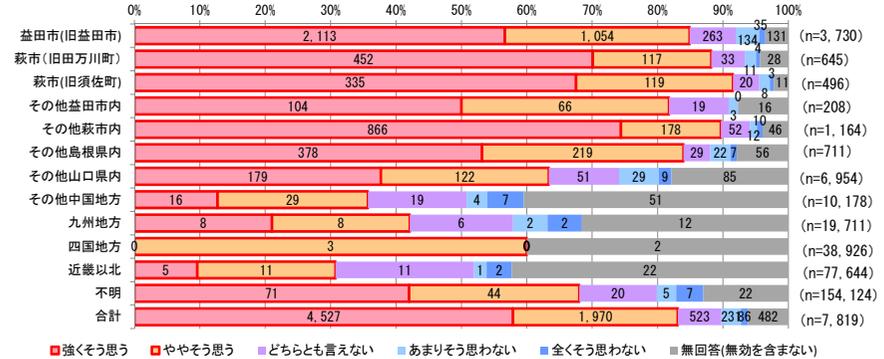
## 4) 地域課題の分析③ (住所別)

○小浜～田万川間で感じている課題について、住所・所在地別にみると、沿線地域である旧益田市、旧田万川町、旧須佐町のほか、その他益田市内、その他萩市内、その他島根県内で「強くそう思う」「ややそう思う」と回答する割合が高い。

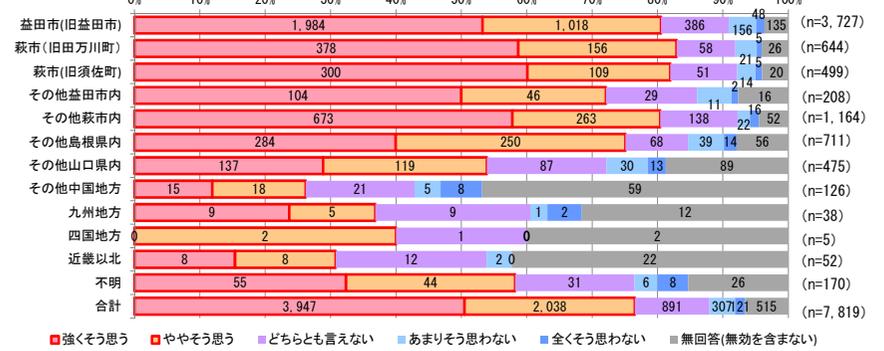
### ① 農業の振興への妨げ



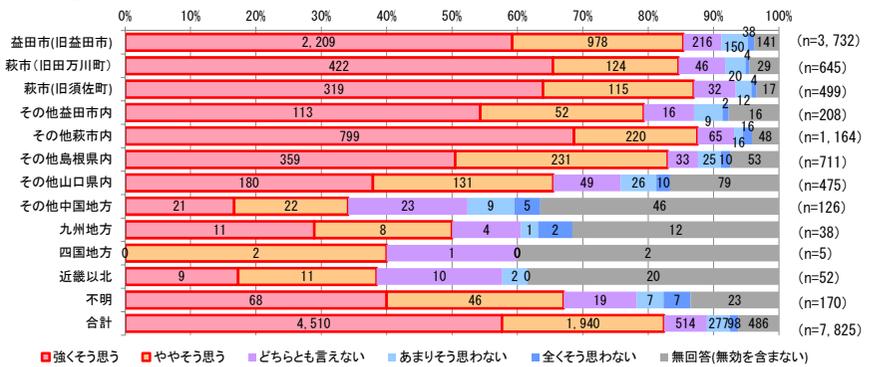
### ② 事故や災害時の企業活動への妨げ



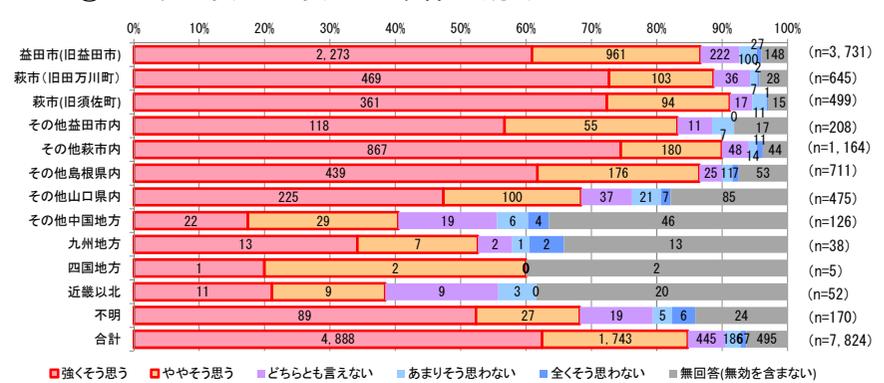
### ③ 企業誘致の妨げ



### ④ 広域観光連携の妨げ



### ⑤ 地域の安全・安心の確保の妨げ

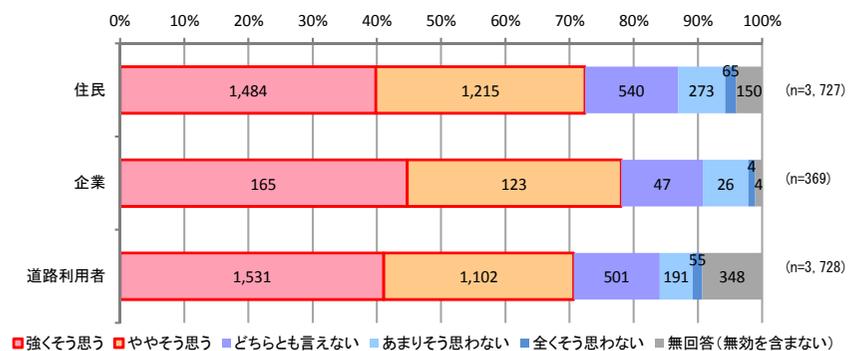


# 3. アンケートクロス集計結果

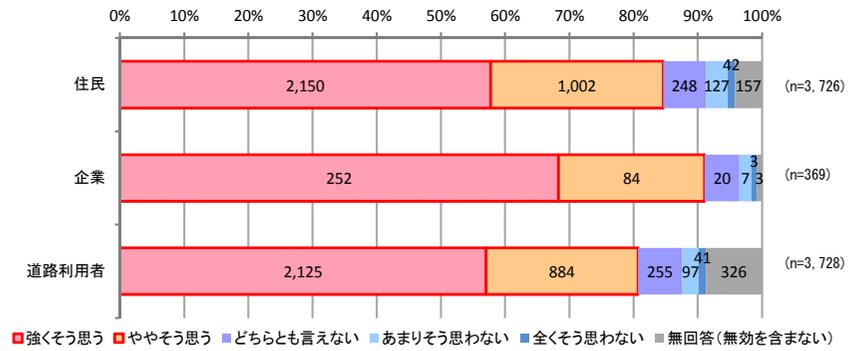
## 4) 地域課題の分析④ (属性別)

○小浜～田万川間で感じている課題について、属性別にみると、どの項目でも住民、企業が道路利用者より「強く思う」「ややそう思う」と回答する割合が高い。

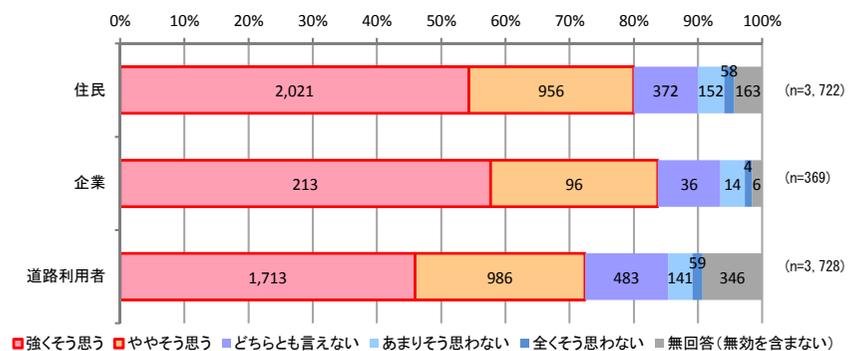
### ① 農業の振興への妨げ



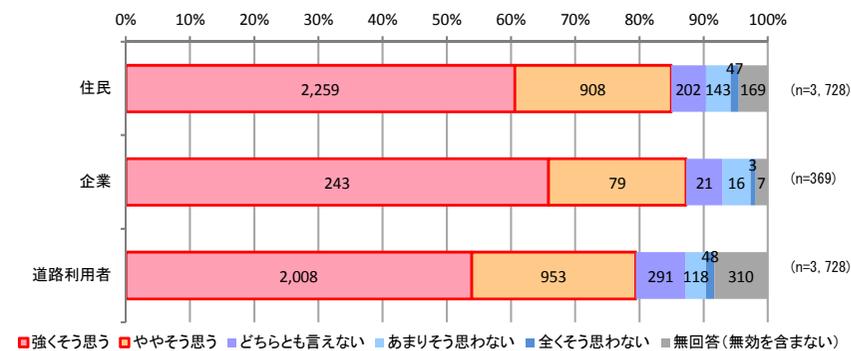
### ② 事故や災害時の企業活動への妨げ



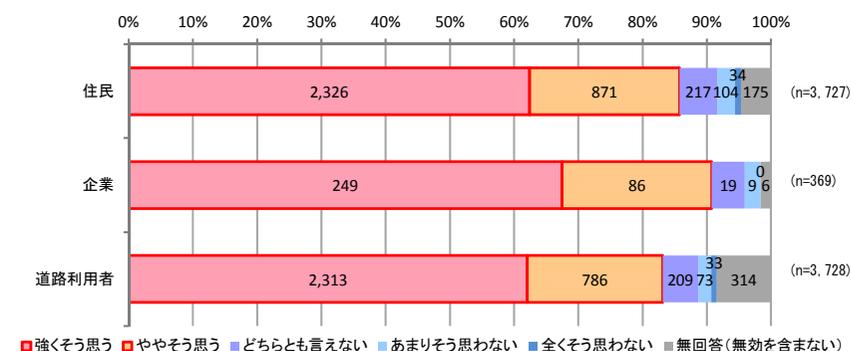
### ③ 企業誘致の妨げ



### ④ 広域観光連携の妨げ



### ⑤ 地域の安全・安心の確保の妨げ



# 3. アンケートクロス集計結果

## 5) 利用しやすい道路となるためのアイデア、配慮事項の分析 (属性別)

○全ての属性において、アクセス性に関する意見が最も多い。

属性別のアイデア、配慮事項

